

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 17 年 8 月 18 日 (2005.8.18)

【公開番号】特開 2003-260227 (P2003-260227A)  
 【公開日】平成 15 年 9 月 16 日 (2003.9.16)  
 【出願番号】特願 2002-63910 (P2002-63910)  
 【国際特許分類第 7 版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 1 0 C

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

【手続補正書】  
 【提出日】平成 17 年 2 月 7 日 (2005.2.7)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

抽選条件が成立すると当たり外れの抽選を行い、該抽選結果を変動表示後に確定表示される図柄で表示する遊技機において、

該遊技機の前面に配される枠体に施されている前面のデザインと調和した画像を、前記抽選条件が未成立時に表示されるアイドル画像、前記変動表示の過程にてリーチとなった際に表示されるリーチ画像或いは前記当たりを示す図柄が確定表示されたとほぼ同時に又は該確定表示の後に表示される大当たり画像として表示し、

遊技盤の装飾画も前記前面のデザインと調和させてあり、

ゲーム状態に応じて位置又は形状を変化させる可動部を、遊技領域を除く遊技機の前面部分に設けた

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 記載の遊技機において、

該遊技機は、抽選条件が成立すると当たり外れの抽選を行い、該抽選結果を変動表示後に確定表示される図柄で表示する遊技機であり、

前記可動部は前記当たりを示す図柄が確定表示される際又は該確定表示に先立って位置又は形状を変化させる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

【課題を解決するための手段および発明の効果】

請求項 1 記載の遊技機は、抽選条件が成立すると当たり外れの抽選を行い、該抽選結果を変動表示後に確定表示される図柄で表示する遊技機において、該遊技機の前面に配され



る枠体に施されている前面のデザインと調和した画像を、前記抽選条件が未成立時に表示されるアイドル画像、前記変動表示の過程にてリーチとなった際に表示されるリーチ画像 或いは前記当たりを示す図柄が確定表示されたとほぼ同時に又は該確定表示の後に表示される大当たり画像として表示し、遊技盤の装飾画も前記前面のデザインと調和させてあり、ゲーム状態に応じて位置又は形状を変化させる可動部を、遊技領域を除く遊技機の前面部分に設けたことを特徴とする。

遊技機の前面に配される枠体に施されている前面のデザインと調和した画像を、アイドル画像、リーチ画像或いは大当たり画像として表示するので、遊技機の前面のデザインと画像表示とが調和し、遊技者に見える部分全体として一体感が出る。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

なお、請求項記載の遊技機では、前面のデザインは、該遊技機の前面に配される枠体（例えば前面枠、ガラス保持枠）に施されているが、デザイン用の部品等を遊技機の前面に配される枠体に取り付けて、そのデザイン用部品により、又はデザイン用部品を含めた枠体により遊技機の前面のデザインを構成することができる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

また、請求項 1 記載の遊技機では、遊技盤の装飾画も前記遊技機の前面のデザインと調和させたので、遊技機の前面で遊技者に見える部分全体としての一体感が向上する。

しかも、ゲーム状態に応じて位置又は形状を変化させる可動部を、遊技領域を除く遊技機の前面部分に設けたので、遊技機の前面で遊技者に見える部分とゲーム状態との一体感が出る。また、可動部の位置又は形状を変化によりゲーム状態を報知することもできる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項 2 記載の遊技機は、請求項 1 記載の遊技機において、該遊技機は、抽選条件が成立すると当たり外れの抽選を行い、該抽選結果を変動表示後に確定表示される図柄で表示する遊技機であり、前記可動部は前記当たりを示す図柄が確定表示される際又は該確定表示に先立って位置又は形状を変化させるので、可動部の位置又は形状変化にて、当たりを示す図柄の確定表示を予告したり、その確定表示に伴う遊技者の感激を高めることができる。また、可動部の位置又は形状変化を他の遊技者が見れば、当たりを示す図柄の確定表示すなわち大当たりしたことが分かるから、遊技者同士の競争意識を煽ることもできる。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】



【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0030  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

【手続補正8】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0031  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

【手続補正9】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0032  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

【手続補正10】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0033  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

【手続補正11】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0034  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

【手続補正12】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0035  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

【手続補正13】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0036  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

【手続補正14】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0037  
【補正方法】削除  
【補正の内容】

【手続補正15】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0038



【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0039】

以上、実施例に従って、本発明の実施の形態について説明したが、本発明はこれらの例に限定されるものではなく、本発明の要旨を逸脱しない範囲でさまざまに実施できることは言うまでもない。

【手続補正 17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】図面の簡単な説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図面の簡単な説明】

【図1】 実施例1のパチンコ遊技機の斜視図。

【図2】 実施例1のパチンコ遊技機におけるアイドル画像の説明図。

【図3】 実施例1のパチンコ遊技機における大当たり予告の説明図。

【符号の説明】

10 パチンコ遊技機（遊技機）

12 前面枠（遊技機の前面に配される枠体）

13 遊技盤

14 遊技領域

20 デザイン構造体

21 可動部

22 固定部

【手続補正 18】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図4

【補正方法】削除

【補正の内容】